



ひゃくいんむげん

百輪無限

泊小だより 12号

令和6年2月27日発行

文責：教頭

「感謝と信頼のバトンパス」～「リレーに勝利する極意」～

校長 今泉 勝徳

いよいよ3月が迫り、令和5年度の締めくくりの時期になりました。今の学年で身に付けるべき力をしっかり付けて進級、卒業させ、令和6年度にうまく繋げていきたいと思っています。残すところ約4週間、学校も全力で指導に当たりますので、少しでも学習に向かえるよう、ご家庭でもご支援よろしくお願いいたします。

さて、3月は、リレーに例えるとバトンゾーンだと思います。一人一人が一学年上の自分にバトンを渡す月です。また、学校全体の役割でいえば、6年生が5年生に、5年生は4年生に……2年生は1年生に、バトンを渡す月でもあります。特に、小学校では6年生が要となります。6年生はこれまで泊小学校のリーダーの役割を果たしてきてくれました。このバトンは重かったかもしれませんが、走りにくかったかもしれませんが、しかし、このバトンを持ってしっかりと走り切ることで、思いやりや優しさ、責任感、中学校進学への自覚等を身に付けていきます。そして、5年生は、このバトンを引き継ぎます。もしかしたら、最初は、6年生のようにじょうずに速くは走れないかもしれませんが、でも、バトンをしっかりと受け取り、次につなぐように頑張ってくれることでしょうか。泊小学校では、このようにして開校以来148年間バトンをつないできました。バトンを渡してくれた6年生や卒業生にあこがれ、一歩でも近づこうと努力し、そのバトンを丁寧に次に渡す。それが伝統を築いていきます。これまで泊小学校のバトンをつないでくれた6年生が、地域にはたくさん住んでいらっしゃいます。もちろん、本校の保護者の中にもいらっしゃいます。

ところで、リレーに勝利する極意は何でしょうか。私は「感謝と信頼」の気持ちであると思います。次走者は前走者の走りを決して批判せず、バトンをつないでくれたことに心から感謝して走り続けること。そして、前走者はバトンを渡した後、次走者の走りを信頼の気持ちをもってひたすら応援し続けること。これこそ、バトンをつなぐことが心をもつなぐことになるのだと思います。このバトンパスは、学校だけでなく家庭や地域社会でも同じ事が言えると思います。この春バトンを渡す、あるいは渡される全ての人に「リレーの極意は『感謝と信頼』の気持ちである」。そして、「そのバトンには、数え切れない人々の汗と願いと時間とが込められているのだ。」と分かってほしいと思っています。

来る3月19日の卒業式当日、泊小学校での148回目のバトンパスが見事に成功することを願っています。

後期児童会総会

2月22日(木)の5校時に後期児童会総会がありました。各委員長から1年間の反省と、それに対する質疑応答で、成果と課題、改善点について話し合いました。よりよい学校にするための建設的な意見交換を通して、泊小の一員としての所属感と、4・5年にとっては次年度に向けての見通しを持つことができそうです。これまで、学校を引っ張ってくれた6年生の皆さん、本当にありがとうございました。皆さんのおかげで、住み心地のよい学校であり続けることができました。タスキを受け取った5年生の皆さんは、6年生が築き上げてきた取り組みを継承しつつも、4・5年生と協力しながら新生泊小学校を創り上げられるようにしてほしいです。



第2回学校評議員会

2/15(木)に校長室で行いました。校長先生からは次年度に向けての学校経営方針、小中教頭からは1年間の成果と課題について説明をしました。

評議員からは、「子供の『好き』という気持ちを引き出して、学力を上げてほしい。」「子供に外の世界を見せる機会を取り、自分の将来について考えを深めていく工夫をしてほしい。」「進学や就職を含め、子どもの成長についての親の考えを広げ、深めていく必要がある。」等、貴重な御意見をいただきました。学校運営に生かしていきます。

今年度、役員改選でしたが、次年度も引き続き「野田さん」「三浦さん」「阿部さん」の3名の方々にお願いした所、快諾していただきました。ありがとうございました。

楽しかったスケート教室

2/26(月)に三沢アイスアリーナに出かけてきました。馬門スキー場が閉鎖のため、スケート教室に切り替えての2年目。5年生は、初めての子が多く、おぼつかない足取りでしたが、時間の経過とともにみるみる上達していました。6年生は2年目ということもあり、颯爽と滑走していました。大きなケガもなく終えることができました。帰りのバスはみんな熟睡。それだけ楽しめたということですね。

スイスイと滑る6年生。とっても上手！



立ち上がることから始めた5年生。

3月3日 桃の節句

桃の節句と言えば雛人形。昔はどの家庭でも雛飾りをし、「女の子の健康長寿」を願っていたようです。しかし、時代の流れと共にその姿は消えつつあり、簡素に祝う程度になっているようです。日本古来の伝統である雛飾りですが、何か寂しさを感じさせます。

学校では、情操教育の一環として、校内に雛飾りを展示し、季節行事である桃の節句を「みんなで祝いたい」と思っていますが、実は、雛飾りがありません。

そこで、ご家庭で眠っている雛飾りを学校に寄贈していただける方を探しております。もし、学校に寄贈していただける方がいらっしゃいましたら、御連絡をお待ちしております。



Tel 77-3014(教頭)

3月 主な行事予定

- 5日(火) 全校集会
校長講話・縄跳び大会表彰
- 11日(月) 卒業式全体練習開始 3校時
- ↓
- 13日(木)
- 14日(金) 卒業式予行 4～6年生(午後)
- 18日(月) 卒業式全体練習 3校時
卒業式前日準備
- 19日(火) 卒業証書授与式 4～6年生
8:30まで登校
- 25日(月) 修了式予行
- 26日(火) 修了式・離任式



3月27日(水)～4月7日(日) 春休み